

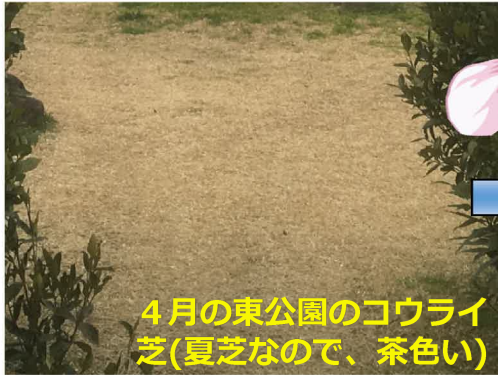
街路樹リーフ

(高木剪定)

レットVol.2.0

H28年度までの3年間で県公共施設等における緑化木の使用が4.7倍に拡大しました。皆様のご協力に感謝します。

緑による景観の向上が県民へのサービス向上につながった事例

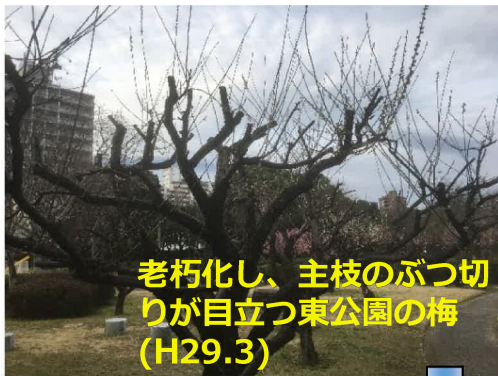


4月の東公園のコウライ芝(夏芝なので、茶色い)

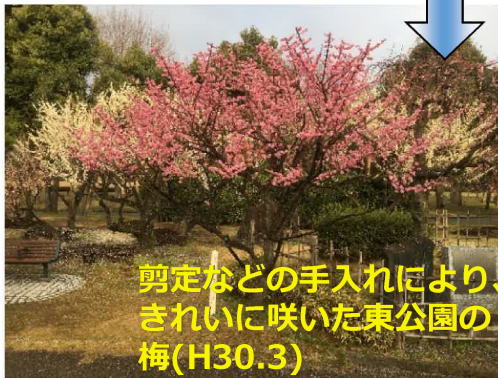
ウインターオーバーシードを実施し、1年中緑の芝にしたところ、H29.4に新たに5校の遠足利用があった。



多くの児童が、緑の芝生を楽しむ東公園(H29.4.28)



老朽化し、主枝のぶつ切りが目立つ東公園の梅(H29.3)



剪定などの手入れにより、きれいに咲いた東公園の梅(H30.3)

多くの方が花見に訪れた。

なぜ維持管理が大変なのか

- イチョウ・ケヤキなど大きくなる樹種を選定
- 電線の下で強剪定して樹形が乱れている
- 見通しが悪い、通行の邪魔などの苦情対策
- 雑草が生い茂る
- 落ち葉、落枝、害虫の苦情が多い

維持管理を容易にするには

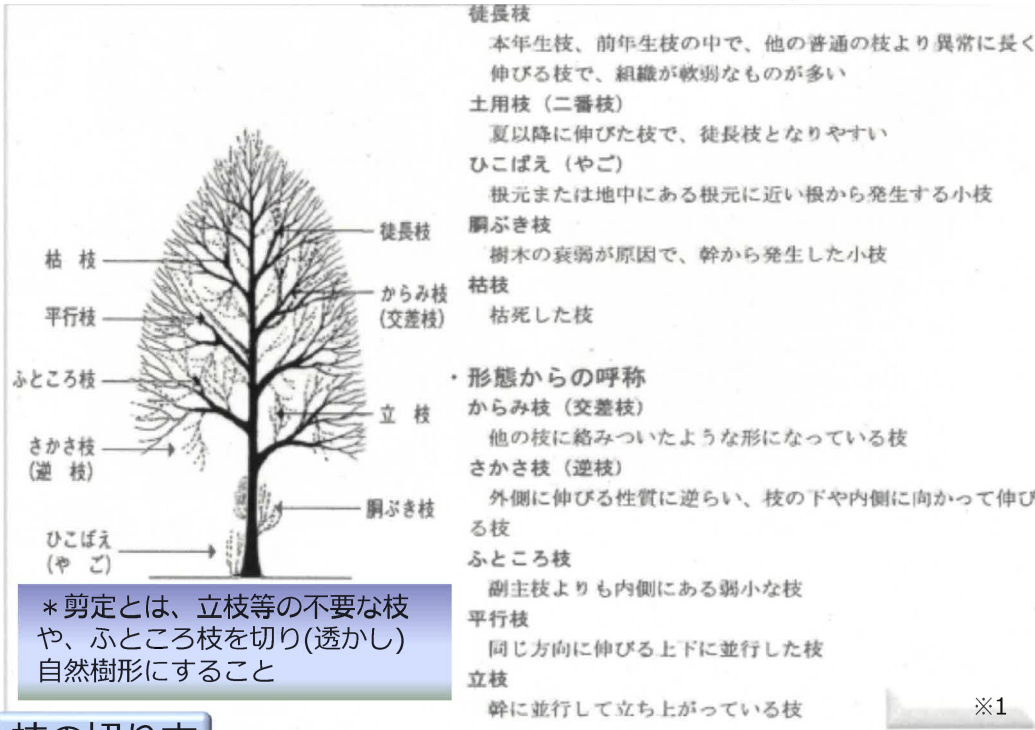
- 維持管理の容易な樹木の選定 Vol.1.1
- しっかりと2段階の防草対策
- **維持管理を節約できる剪定方法** Vol.2.0
- 植樹帯、植樹柵の配置などに工夫 Vol.3.0
- 効率的な病害虫対策

- 都市における「緑」は、木陰の創出など重要なものです
- 福岡県は緑化木の生産では全国有数の産地です
- そこで、県の部局が連携して県内緑化産業を振興しています
- この取組を広めていきたくて作成したので参考にして下さい

ウインターオーバーシード工法
・冬(11~4月)に休眠して枯れてしまう暖地型のコウライ芝(多年草)の上から、冬も緑を保つように秋に寒地型芝(1年草)の種を毎年まいて、1年中芝生を緑色に保つことです。

●維持管理を節約できる剪定方法

樹形を乱す要因となる枝を剪定する



*剪定とは、立枝等の不要な枝や、ふところ枝を切り(透かし)自然樹形にすること

枝の切り方



・高木に、線で外形を整える刈込みを行うと、同じ場所から枝が伸びて混み、枝が徒長し樹形が乱れ、花が咲かず、枝に養分が集中するために、さらに伐採量が増える。(特に2年生枝以上、直径5cm以上の太枝を刈込まないこと)

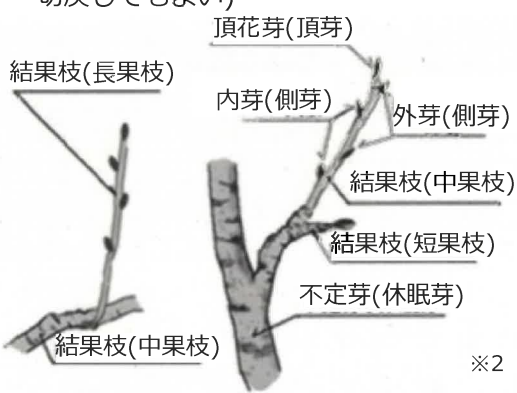
・2年毎に樹形を乱す枝のみを選んで切る(剪定)ことで、コスト削減ができ、美しい樹形や花が満開に咲きほこる。(今年長く伸びた枝は1/3~2/3切戻してもよい)

花を咲かせる

・花芽は、今年伸びた1年枝の短果枝の枝先によく付く樹種が多い。花木は1年枝を切らないようにすると花数が増える。

・花後の枝抜や、長果枝を切詰る剪定が最適である。

・夏~秋の剪定は花芽が出来にくくなり、葉芽が増えて枝が混む。



*刈込みとは、外形を整えるために枝葉を切り揃え、人工樹形にすること

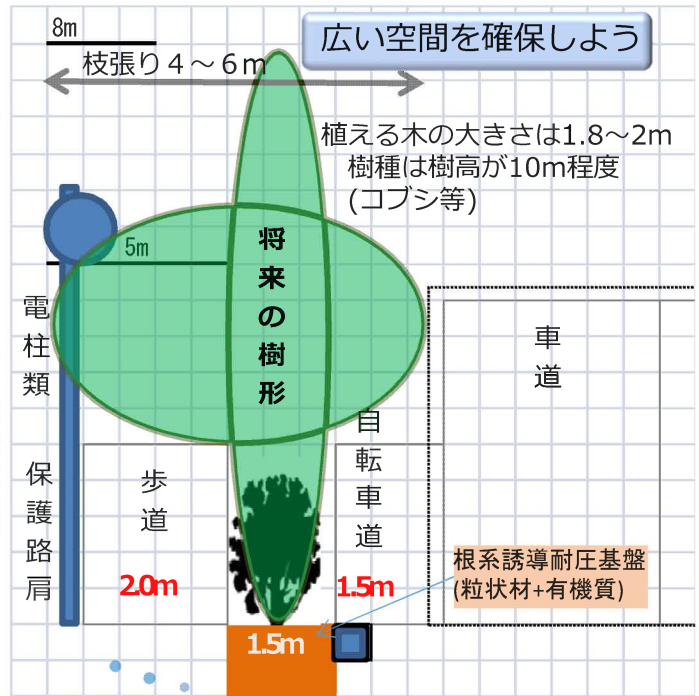
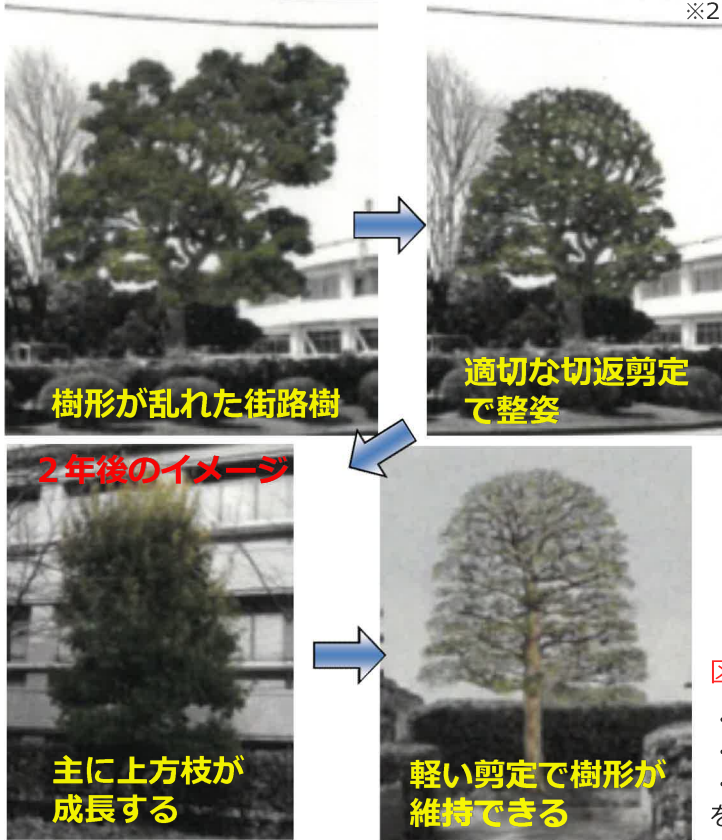


*刈込み不要とは、全体の剪定は必要ないが、ふところ枝・立ち枝等は切り自然樹形にすること

空間に見合った樹種選定
刈込み不要な樹木管理
住民に配慮して
管理が楽な木に

※は出典で巻末に記載

乱れた街路樹の樹形を整える



区間ごとに樹高を設定して発注する。

- ・ 樹形が乱れていれば、不要な主枝を枝抜剪定し、整姿
- ・ 樹冠を縮小したい時は、さらに副主枝まで切詰剪定
- ・ 植栽空間がそれより狭ければ、小ぶりな樹種への植替を検討

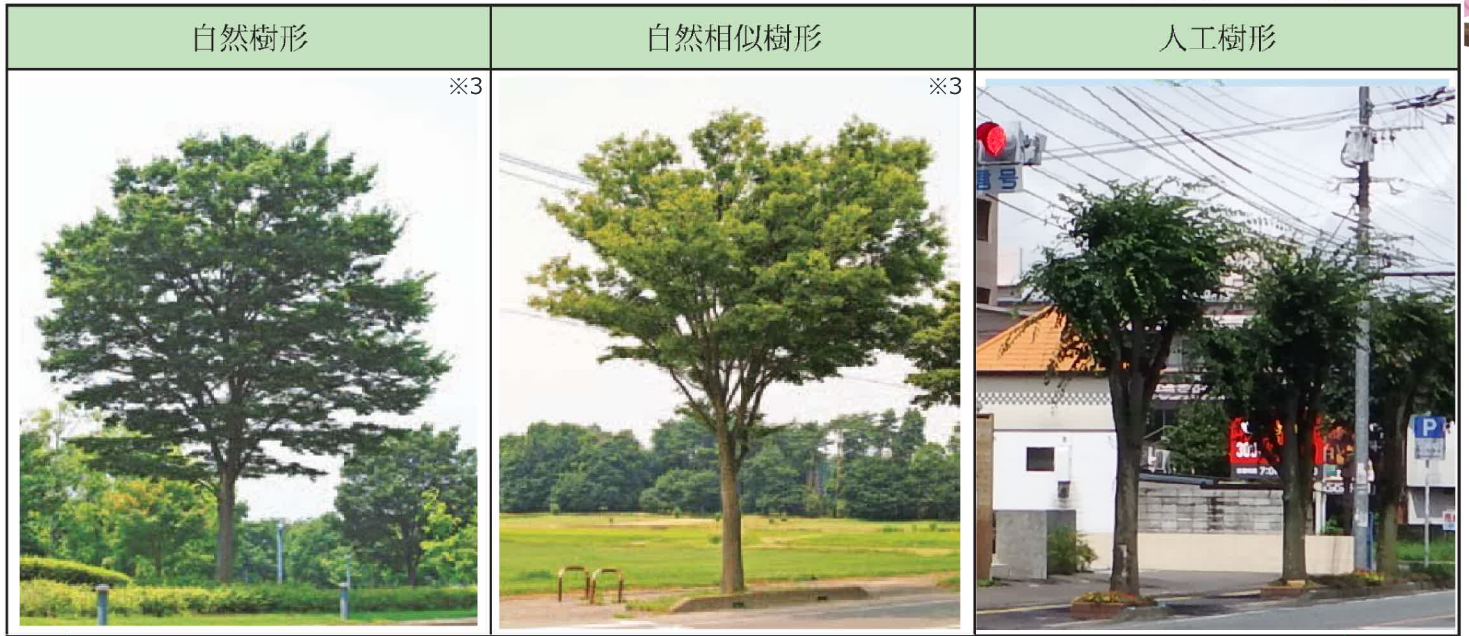
剪定前	通常管理における剪定	自然樹形を維持した樹冠縮小剪定	倒伏に対応した枝透かし剪定
	<p>枝の位置を表す用語</p> <p>頂上枝</p> <p>上方枝 中間枝 下方枝</p> <p>側枝 副主枝 主枝</p> <p>幹</p> <p>枝下幹部</p>	<p>120° 枝の水平角</p> <p>50~60cm</p> <p>1.5~2.0m</p>	<p>※3</p>



- ・ 中間枝から下は、あまり伸びないので枝の切り過ぎに注意する。
- ・ 頂上枝から上方枝を剪定するが、樹冠を1/3以下にしない。
- ・ 主幹頂部を切断すると、腐朽菌の侵入やそこから成長する枝が破断する恐れがあるので、伐採か樹種替えを検討する。
- ・ 葉張りの検討は特に必要ない。
- ・ 幹の同じ高さから複数の枝が出る車枝は荷重分散のために切る。

剪定の仕方による樹形比較

* 空間に見合った樹種を選定しておけば、経費が節約できる。



← 空間に見合った樹種
← コスト 小

(維持管理)

空間より大きくなる樹種 →
コスト 大 →

★ コラム ★	エンジュ	ケヤキ	サクラ類 (寒緋桜を除く)	シダレヤナギ ※3
街路樹の選定では将来的に倒れやすい樹種は避ける 木材腐朽菌に侵されやすい樹種				
	ニセアカシア	プラタナス類	ポプラ類	ユリノキ

[発行] 緑化木連絡会議
 建築都市部 公園街路課
 県土整備部 企画課
 農林水産部 林業振興課
 協力(公社)福岡県造園協会

福岡県発注工事における県産緑化木の原則使用について(通知)
 通知の趣旨をさらに徹底させるため、今般、公共工事発注3部において県産緑化木の使用について積極的に取り組んでいくこととしましたので、今後、事業の計画段階において十分な検討をお願いします

出典
 ※1 街路樹剪定ハンドブック(一社)日本造園建設業協会
 ※2 樹木の管理について 同上 野村徹郎
 ※3 街路樹の倒伏対策の手引き 国土技術政策総合研究所

緑化木リーフレット2.0版2018.3.29

詳しくは、ホームページで

福岡の緑化木

検索

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp>

福岡県